

第27回 くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート
ベートーヴェン生誕250年(2020)プロジェクト・シリーズ
Vol. 4 声楽とピアノと管弦楽の饗宴

ソプラノ

ピアノ

小林沙羅・福間洸太朗と仲間たち

若き歌姫・ソプラノの小林沙羅(ウィーン在住)とピアノの貴公子・福間洸太朗(ベルリン在住)は、今や内外で大活躍する旬の実力派。モーツアルトとベートーヴェンの声楽曲、ピアノ協奏曲第4番に加えて大規模編成の「合唱幻想曲」を若き仲間たちと“饗宴”します。

ご案内役として、このベートーヴェン・プロジェクトを監修して頂いている西原稔先生(桐朋学園大学音楽学部教授)をお迎えしています。



ピアノ
福間洸太朗



ソプラノ
小林沙羅

一橋大学兼松講堂

2015年6月21日(日)
15:00開演(14:30開場)

一橋大学兼松講堂
(JR国立駅南口徒歩7分)

【入場料】前売券: S席 4,500円(指定)
A席 3,500円(自由)
学生券 1,500円(自由)

[入場時、学生証のご提示を求めることがあります。]

当日券: 各500円増し

■親子セット券のご案内 → 裏面参照

★未就学児童のご入場、お車でのご来場はご遠慮下さい。

★車椅子でご来場の方は、予めご一報下さい。

(TEL:090-8495-4582)

【指揮】高井 優希
【管弦楽】兼松講堂ベートーヴェン・プロジェクト管弦楽団
【合唱】立川市民オペラ合唱団(合唱指揮: 小澤和也)
【ナビゲーター】西原 稔(桐朋学園大学音楽学部教授)
【曲目】モーツアルト: 「すみれ」K.476 「春への憧れ」K.596ほか
ベートーヴェン: 「君を愛す」WoO.123、「うずらの鳴き声」WoO.129
「エグモント」への音楽 Op.84より (予定)
「ピアノ協奏曲 第4番」ト長調 Op.58
「ピアノ、合唱と管弦楽のための幻想曲」Op.80

チケット販売 【発売 2月16日】

- ◆公式ホームページからのお申込み
<http://www.josuikai.net/circle/josuiconcert/>
- ◆問合せ・電話予約・コンセール・ブルミエ ☎ 042-662-6203
(月～金 10:00～18:00)
- ◆国立市内の取扱店・一橋大生協(西)・「白十字」南口店・「とれたの」・
くにたち市民芸術小ホール・「文流」国立店
- ◆電話申し込み・東京文化会館チケットサービス ☎ 03-5685-0650
チケットはセブンイレブン各店にて代金引換で受取ることが出来ます(手数料がかかります)
- ◆NPOおんがくの共同作業場 ☎ 042-522-3943

主催:ボランティアチーム如水コンサート企画

後援:(社)如水会、国立市、国立市教育委員会、国立市社会福祉協議会、(公財)くにたち文化・スポーツ振興財團、
国立市商工会、国立市観光まちづくり協会、国立市商業協同組合、国立商工振興(株)

協力:一橋大学管弦楽団、「Café ここたの」(一橋大まちづくりサークル)

◆ 11年目の「くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート」◆

このコンサートが始まったのは、一橋大学兼松講堂が卒業生等の募金によって70数年ぶりに大改修された翌年の2005(平成17)年から。11年目に入り、しっかりと地域に根をおろしているようだ。

1000人規模のコンサート・ホールがない地元の国立市や近隣の国分寺市では、音響と環境に恵まれた兼松講堂は地域にとって貴重な存在で、音楽関係者が驚くような内外の実力派演奏家のほか、次代を嘱望される精鋭たちも登場する質の高い演奏会が続けられており、しかもチケット価格がお手頃で楽しめるのは嬉しい。

加えて、月並みの名曲コンサートとは異なり、大学の講堂に相応しいアカデミックなテーマを掲げたシリーズを展開し、毎回、テーマに即した第一線の音楽学者がくご案内役として登場するのも特色的一つ。今回は3年前からスタートした《ベートーヴェン生誕250年(2020)プロジェクト・シリーズ》の第4回目であるが、このシリーズではベートーヴェンの〈知られざる名曲〉もよく登場する(例えば『ピアノ、ヴァイオリンとチェロのための協奏曲Op.56』／第21回・新日本フィル演奏会・2012年5月)。

今回の『ピアノ、合唱と管弦楽のための幻想曲Op.80』もまさにそれ。独奏ピアノに6人の独唱者と合唱団、それにオーケストラを必要とすることから滅多に演奏されない。しかし、この曲は16年後に書かれた「第9交響曲」の“歓喜の合唱”の原型といわれているように、随所にそれを彷彿とさせる旋律や場面が現れるのは実際に興味深く、このコンサート・シリーズならではの好企画である。

今回登場するソプラノの小林沙羅とピアノの福間洸太朗は、海外を拠点に今や内外で大活躍中の若いお二人。彼らを迎えるのが若き指揮者・高井優希率いる一橋大学管弦楽団の精鋭たちと、長年、地元・立川市で本格的なオペラ公演に取り組んでいる〈立川市民オペラ合唱団〉の皆さん。彼らによる《声楽とピアノと管弦楽の饗宴》の多彩なプログラムには目が離せない。

兼松弘道(音楽ライター)

小林 沙羅(ソプラノ) *Sara Kobayashi*



©Hitoshi Iwakiri

武蔵野市出身。東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。2011年度文化庁新進芸術家在外研修員。2014年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2006年にモーツアルトのオペラでデビュー後、『トゥーランドット』リュー、『こうもり』アーデー、『ヘンゼルとグレーテル』グレーテルなど多くのオペラに出演。ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、フォーレ「レクイエム」、マーラー「交響曲第4番」等のソリストとしても活躍。2012年にはソフィア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタ役で欧州デビュー、同歌劇場『愛の妙薬』プレミエ公演にアディーナ役で出演。海外へも活動の幅を広げている。

〈サイトウ・キネン・フェスティバル〉〈ラ・フォル・ジュルネ音楽祭〉参加。2013年「NHKニューイヤー・オペラ・コンサート」に出演。2014年3月に日本コロムビアよりデビューCDアルバム『花のしらべ』をリリース。

現在、ウィーン在住。オフィシャルHP: <http://sarakobayashi.com/>

福間 洸太朗(ピアノ) *Kotaro Fukuma*



©T.Shimmura

国分寺市出身。東京都立武蔵高校卒業後に渡欧。パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学及び同大学院、イタリア・コモ湖国際ピアノアカデミーに学ぶ。

2003年クリーブランド国際コンクール優勝(日本人初)及びショパン賞受賞。カネギーホール、リンカーンセンター、ウィグモアホール、ヴィクトリアホール、ベルリンコンツェルトハウスなどのソロリサイタル、クリーブランド管、モスクワフィル、イスラエル・フィル、フィンランド放送響、ドレスデン・フィル、新日本フィル、日本センチュリー響、群馬響、広島響などと共に演奏等、世界各地で演奏。CDは「シューマン」「武満徹」(Naxos)、「アルベニス」(Harmony)、「リスト」「トッパン・ライヴ」(Accustika)、「ドビュッシー」「ショパン」「火の鳥～ロシア作品集」(Denon／レコード芸術誌・特選盤)をリリース。NHK FM等に出演。第39回日本ショパン協会賞受賞。現在、ベルリン在住。オフィシャルHP: www.kotarofukuma.com

高井 優希(指揮) *Yuki Takai*



©Masaaki Hiraga

幼少よりピアノを学ぶ。成蹊高校を経て東京藝術大学指揮科およびライプツィヒ・メンデルスゾーン音楽演劇大学指揮科卒業。東京藝大卒業時にアカンサス音楽賞受賞。ウルリッヒ・ヴィントフア氏、田中良和氏に指揮を師事。また、ヨルマ・パヌラ、コリン・メッターズ、エルヴィン・アツツエル、佐藤功太郎、小林研一郎、小田野宏之、松尾葉子の各氏の薰陶を受ける。

これまでに、イエーナ・フィルハーモニー管、ライプツィヒ響(旧・西ザケン響)、ムジカーリッシュ・コメーディエ・オーケストラ、藝大フィルハーモニアなど、国内外で多数のオケを指揮したほか、東京室内歌劇場、藤原歌劇団などの一部の公演でも副指揮者を務める。2007年、岡倉天心の台本によるオペラ「白狐」(作曲:戸口純)世界初演を指揮。2011年、大友直人氏のアシスタントとして、スイス・ロマンド管弦楽団団員によるオーケストラを指揮し、高い評価を得た。一橋大学管弦楽団とは藝大在学中よりトレーナーを務めており縁が深い。

兼松講堂ベートーヴェン・プロジェクト管弦楽団

一橋大学管弦楽団の選抜メンバーで編成された、この「ベートーヴェン・プロジェクト」のためのオーケストラ。同団は1919(大正8)年の創立。日本のアマチュア・オーケストラの中では古い歴史を誇る。他大学からも有志が参加し常時100人程度の団員を抱え、年3回のコンサートを行う。メインの定期演奏会は1953年にスタート、本年12月には63回目を迎える。2001年には「ドイツ演奏旅行」、2007年には、イングリット・フリッター(2000年ショパン国際コンクール第2位)と共演。

H.J.シェレンベルガー(指揮・オーボエ、元ベルリン・フィル首席オーボエ奏者)やウラジミール・アシュケナージ(ピアノ・指揮、前NHK交響楽団音楽監督)が練習の指揮台に立ったこともある。

立川市民オペラ合唱団(合唱指揮:小澤和也、合唱指導:森口賢二、宮崎京子)

2005年6月、立川市地域文化振興財団が主催した「合唱から学ぶ、市民オペラ学校」を母体にして自主運営団体として発足。以後、10代から80代まで60数人の団員が、常設のオペラ合唱団として経験豊富な講師陣やピアニストの指導のもとで研鑽を積み、その成果はプロのソリストを招いての「立川市民オペラの会」が主催する公演等で発揮されている(合唱指揮:小澤和也、合唱指導:森口賢二、宮崎京子)。

現在まで、『アイーダ』、『カルメン』、『トゥーランドット』、『カヴァレリア・ルスティカーナ』、『愛の妙薬』等を手掛け、来年3月には『ラ・ボエーム』を予定している。

● チケットのお求め ● 【発売 2月16日】

公式ホームページからのお申込み・<http://www.josuikai.net/circle/josuiconcert/>

お問合せ・電話予約・コンセル・ブルミ工(月~金10:00~18:00) 042-662-6203

国立市内の取扱店

- ・一橋大学生活協同組合(西ショップ) 042-575-4184
- ・洋菓子・喫茶「白十字」南口店 042-572-0416
- ・「リストランテ文流」国立店 042-571-5552
- ・くにたち市民芸術小ホール窓口 042-574-1515
- ・「とれたの」(富士見台団地「むつさ21」内) 042-573-3444
- ・東京文化会館チケットサービス* 03-5685-0650 *チケットはセブンイレブン各店で受け取ることができます(手数料がかかります)
- ・NPOおんがくの共同作業場 042-522-3943

親子セット券のご案内

S(指定)席をお求めの方が、お子さま(小・中・高生)を同伴される場合、お子さま用指定席を学生券価格で販売いたします(2階席・20セット限定)。主催者事務局に直接お申込み下さい。(→TEL:090-8495-4582)

如水コンサート企画

検索

